

# 市民説明会報告書

平成30年5月12日

会議の名称	志木市新庁舎建設基本設計市民説明会
開催日時	平成30年5月12日（土）10時00分～11時45分
開催場所	市民会館 2階 204会議室
出席職員	総務部長 川幡浩之 新庁舎建設推進室 室長 青木裕一 新庁舎建設推進室 主席主幹 谷澤嘉弘 新庁舎建設推進室 主査 中森大史 新庁舎建設推進室 主事 中山晶太 建築開発課 課長 加藤弘美 建築開発課 副課長 成田樹哉 建築開発課 技師 神陽平
説明員	株式会社 佐藤総合計画 3名
参加市民	7名
概要	○開会 ○川幡部長よりあいさつを行う。 ○株式会社 佐藤総合計画より志木市新庁舎建設基本設計について説明を行う。 <b>【質疑】</b> <b>【質疑－1】</b> ポケットテラスと吹抜けの幅や大きさの検討及び活用イメージについて。 <b>【回答－1】</b> 大きさ等のバランスを、計画位置にマーキングをして大きさを検討して決定に至ったものである。また、大きすぎると広場と庁舎を分断ような設計となってしまう、小さすぎると地下の採光不十分となる懸念もある中で、景観を重視したものである。活用方法は今後市で検討を進めたい。 <b>【質疑－2】</b> ホール及び議場の遮光方法について。

**【回答－２】**

近年はガラスの性能も向上していることから、遮光性に優れたガラスを採用することを前提として検討を進める。また、ホール及び議場についてはガラス張りの吹抜け構造とすることで位置が確認できるようにしたいと考えた。

**【質疑－３】**

吹抜けに対する防火対策の考え方について。

**【回答－３】**

吹抜けの面積が大きくなるようにセットバックといった工夫をした。また、低いフロアで多くの大気を取込み、高いフロアから少量の空気を排出する手法が最も効率良いことから、吹抜けを設計してエネルギー利用を最小限にしたいと考えている。

防火対策における防火シャッターの設置については、今後の実施設計で詳細の検討を進める。

**【質疑－４】**

グランドテラス、ステップテラスの植栽帯について

**【回答－４】**

グランドテラスについて、高木にしてしまうと道路側から庁舎の入口が見えづらくなってしまい、低木にしてしまうと風を避けられないためバランスの良い植栽を採用する。

また、ステップテラスには、高木の植栽帯を設けようとする、それに耐えうる構造体を設計する必要があり、高木の植栽帯を設えることは困難である。また、意匠面からもステップテラスには低木を設けてシャープなデザインとしたいと考えている。

**【質疑－５】**

リフレッシュコーナー以外の職員休憩スペースについて。

**【回答－５】**

リフレッシュコーナーは休憩の部屋として、医務室では、体調不良者の休養、開放場所として、現在検討を進めている。また、両スペースが利用不可の際は、サポートゾーンを利用するというような運用方法を検討しているところである。

**【質疑－６】**

車いす来庁者の動線及び地下駐車場からの動線について。

**【回答－６】**

人工地盤上からは、西側にスロープから庁舎にアクセスできるようにする計画である。地下駐車場からは、エレベーターから庁舎にアクセス

する計画としている。

**【質疑－ 7】**

屋上の緑化及び太陽光パネルの設置について。

**【回答－ 7】**

屋上には室外機の設置を基本として、空スペースに太陽光パネルや緑化を施す検討を進める。

**【質疑－ 8】**

市民ホールのレストランとしての活用について。

**【回答－ 8】**

執務室を確保すること、運営面を考慮した際に採算性が合わない等の観点から設置しないこととした。飲食スペースで昼食販売、市民ホールを開放して食事スペースを確保することを現在検討しているところである。

**【質疑－ 9】**

災害備蓄倉庫の利用方法と避難の考え方について。

**【回答－ 9】**

3階に災害対策本部機能を集約させるほか、備蓄倉庫を設計したところである。市では、原則市内小学校が避難場所となっているが、庁舎における備蓄品については、今後防災担当課と協議を進める。

**【質疑－ 10】**

屋内の南側の階段の設計及びステップテラスの階段の必要性について。

**【回答－ 10】**

効率的な通風を確保したいことから、階段部分は吹抜けとしたところである。今後検討を進めるサイン計画で動線を明確にするよう配慮する。

ステップテラスの階段は、眺望の良い4階への動線又は避難経路として設計した。

**【質疑－ 11】**

新庁舎南西の交差点に対する安全対策について。

**【回答－ 11】**

南西の交差点は、歩行者が来庁する際の主要道路と想定されることから、グランドテラスを現状の県道36号線の歩道程度まで拡げて建設する。西側の歩道については、1m歩道を拡幅することを現在協議中である。

**【質疑－ 12】**

駐車場への進入経路について。

**【回答－１２】**

南側の出入口は、安全面を考慮の上で新庁舎においては催事、緊急時のみ開放する計画である。また、西側の出入口は、現状より北側に寄せ、庁舎への進入用の右折帯を道路に設えて、渋滞緩和を図ることを計画している。

**【質疑－１３】**

ステップテラスの安全性について。

**【回答－１３】**

安全対策及び運用面を今年度の詳細設計で検討する。

**【質疑－１４】**

ユニバーサルレイアウトの決定経緯について。

**【回答－１４】**

先進の市町村を参考として、来庁者のアクセス性及び、職員間のコミュニケーションを重視してした上で決定した。また、職員の配置等については、詳細設計で検討を進める。

**【質疑－１５】**

基本設計策定時の市民ワークショップの構成員について。

**【回答－１５】**

市民団体の長や、まちづくり会議のメンバーを中心に構成した。

**【質疑－１６】**

庁舎正面玄関出入口の庇について。

**【回答－１６】**

今後の詳細設計で検討を進める。

**【質疑－１７】**

ステップテラスのセキュリティの確保について。

**【回答－１７】**

運用方法を含めて今後の詳細設計で検討を進める。

**【質疑－１８】**

非常階段について。

**【回答－１８】**

庁舎内東西の階段を非常階段とする。

**【質疑－１９】**

ＥＶの設置箇所について。

**【回答－１９】**

新庁舎をセットバックした設計であることから、庁舎中央付近に設置することは困難であり、東西に設置することとした。

**【質疑－２０】**

議場ガラス張りの必要性について。

**【回答－２０】**

開かれた議会のイメージまた、正面から庁舎を見て、議場の位置が一目で確認できるような設計とした。日差しが射し込む際はブラインド等で遮光する運用方法を検討している。

**【質疑－２１】**

医務室及び休憩室の設置は義務かどうかについて。

**【回答－２１】**

設置の基準等に準拠するように留意して検討を進める。

**【質疑－２２】**

地下駐車場の休日開放について。

**【回答－２２】**

休日に庁舎を開放するか否かも含めて、庁内で検討を進める。

○閉会

以上